

平成 22 年 12 月 17 日

各 位

会 社 名 株式会社フージャースコーポレーション
代 表 者 名 代表取締役 廣 岡 哲 也
(コード番号：8907 東証第1部)
問 い 合 わ せ 先 広報・I R 課長 福 嶋 瑞 生
電 話 番 号 03-3295-8408

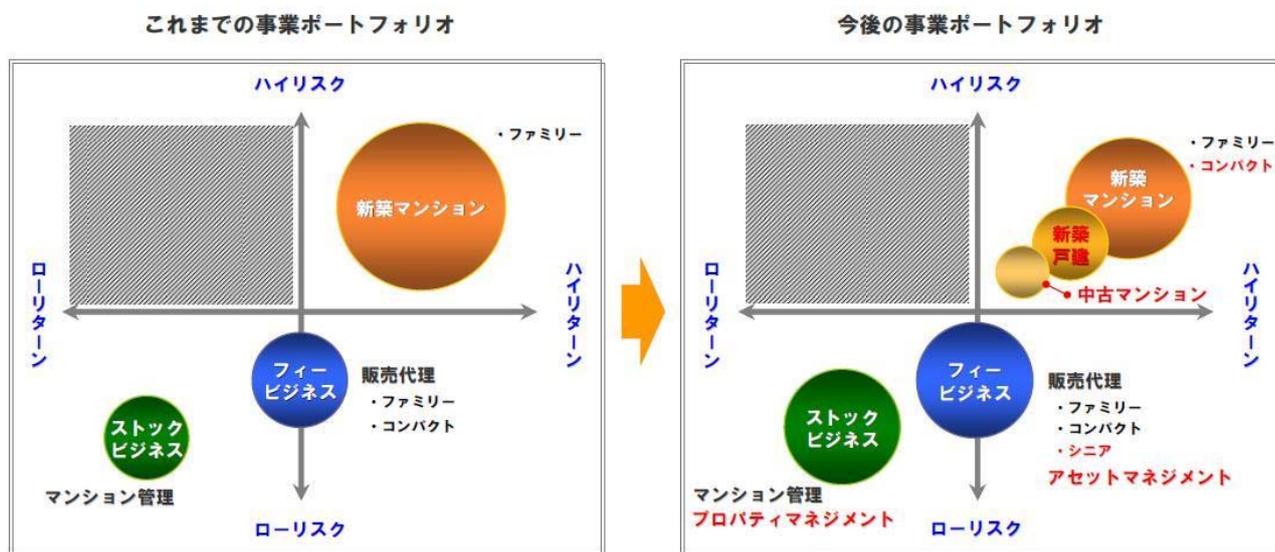
来期経営計画に関するお知らせ

当社グループは、来期（平成 24 年 3 月期）の経営計画を下記のとおり策定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 経営計画の基本方針

当社グループは、これまで、収益の大部分をマンション分譲に依存する事業構造を形成してまいりましたが、事業ポートフォリオを下記のように転換し、「分譲商品の多様化」と「フィービジネス・ストックビジネスの強化」によって、リスクの分散を図ってまいります。



2. 事業展開

(1) 新規用地仕入れの促進

当期におきまして、マンション事業用地および戸建事業用地の取得を、金融機関からの融資を伴い再開することができております。来期（平成 24 年 3 月期）に収益計上となる事業用地の仕入は既に目処が立っており、今後は、再来期（平成 25 年 3 月期）以降の収益に寄与する事業用地の仕入れに注力してまいります。

(2) フィービジネス・ストックビジネスの拡大

収益構造安定化のため、販売代理案件の受託やマンション管理サービスの強化に努めてまいります。当期において、累計約 800 戸の販売代理を既に受託し、新築マンションの販売代理に加え、中古再販物件やシニア向け分譲住宅の販売代理も受託しております。また、アセットマネジメント等への取り組みも開始しており、幅広い事業展開を図ってまいります。

(3) 保有物件の事業化

販売価格の安定化および建築費の下落により、保有物件の収益性は充分回復しており、開発着手には好機と判断しております。来期（平成 24 年 3 月期）に収益計上となる物件の開発には全て着手しており、販売を開始した物件については、順調に契約が進捗しております。今後におきましても、エリアの需給バランスに留意しながら、開発着手時期を慎重に判断し、資金回収を図ってまいります。

3. 来期数値目標（連結）

（単位：百万円）

	（ご参考） 平成 22 年 3 月期 （実績）	（ご参考） 平成 23 年 3 月期 （計画）	平成 24 年 3 月期 （計画）
売 上 高	32,817	8,100	20,000
経 常 利 益	854	1,700	3,000
当 期 純 利 益	1,240	1,660	2,950

以 上